



32

医師数（研修医除く） 49名（うち指導医数 11名）
 病床数 311床
 研修医数 1年目 4名 2年目 4名
 昨年度マッチング受験者数 7名
 研修医の主な出身大学 帝京大学、群馬大学、大阪医科大、筑波大学、東京医科大学、獨協医大
 診療科 内科、循環器内科、消化器内科、外科、消化器外科、心臓血管外科、小児科、産婦人科、整形外科、脳神経外科、麻酔科、皮膚科、泌尿器科、漢方内科、眼科、救急科、歯科口腔外科、病理診断科、放射線診断科、放射線治療科、リハビリテーション科、耳鼻咽喉科、呼吸器外科、呼吸器内科、臨床検査科、血液内科、神経内科、精神科、膠原病リウマチ科、心理療法室、鍼灸室
 1日平均外来患者数 594.5名
 1日平均入院患者数 238.5名
 主な認定施設 救急告知、災害拠点病院、日本医療機能評価機構認定病院など

医療法人徳洲会 徳洲会グループ 羽生総合病院

研修プログラムの特色



高い倫理観と豊かな人間性、また常に科学的な妥当性や探究能力、それに社会発展に貢献する使命感と責任感を持った「全人的な医師」を育成することを研修の理念としています。研修プログラムは内科や救急、地域医療の必修科目以外にも外科や小児科、産婦人科、麻酔科、精神科等を研修するスーパーローテート方式となっており、救急科の研修はローテート科と並行して2年間継続して行うことで診療能力が格段に向上します。また、画一的なものだけでなく、個人の希望や特性に応じて柔軟に対応できるようになっています。

羽生総合病院初期臨床研修プログラム（募集定員6名）

プログラム例	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週
1年目	内科		小児科	外科	内科			麻酔				
2年目	救急科		産婦人科	精神科	地域医療研修			選択科				

必修科目 救急科12週、麻酔科12週、外科8週、自由選択20週（整形外科、脳神経外科、泌尿器科等）

研修医の処遇

給与 1年次：30万円/月 2年次：40万円/月
 当直手当、休日手当、時間外手当、通勤手当、住宅手当、家族手当等多数
 保険 公的医療保険：協会けんぽ、公的年金保険：厚生年金、労働者災害補償保険法の適用：あり、医師賠償責任保険：あり、雇用保険：あり
 勤務時間 8時30分～17時00分（当直、準夜勤、別途確認）
 当直あり（0～1回/週）※準夜勤へ移行
 休暇 2有給休暇（年10日）
 宿舎 病院契約にてあり、ご自身で契約も可能
 その他 [賞与] 400,000円/1年次
 640,000円/2年次

主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・徳洲会グループ病院（地域医療研修：僻地病院）
- ・埼玉県済世会鴻巣病院（精神科）
- ・医療法人至信会池沢神経科病院（精神科）
- ・小児科：千葉西総合病院
- ・緩和ケア：札幌南徳洲会病院



当院の魅力

臨床医としての哲学を形成していく

羽生総合病院の研修プログラムは臨床医としての哲学形成をしてゆく事を目的としています。狭い専門領域の知識を得るのではなく、臨床医として必要とされる基本的知識・考え方・手技を身に付けることを重点に置き、さらに患者および他の医療従事者との円滑なコミュニケーションを図ります。研修は、救急医療とプライマリケアを基盤としたスーパーローテーション方式で行います。このプログラムでは内科（24週間）、救急（12週間）、地域医療研修（全国の徳洲会連携病院にて8週間）の基本研修を44週間、選択必修である外科8週間、麻酔科12週間、産婦人科、小児科、精神科を各4週間研修し、その他期間20週間を希望選択科にて研修します。



研修責任者から



プログラム責任者
副院長
高橋 暁行

羽生総合病院は小回りのきく病院で、各診療科の垣根がないのが特徴です。そのため、ある診療科にローテーションしているときに、別の診療科の医師に相談したり、質問したりすることもできます。少人数なのでフレキシブルにローテーションを変更することもでき、研修医ひとり一人の『学びたい!』をバックアップする事も可能です。マイペースで医師としての基礎を身に付けていきたいという人には、向いている病院だと思います。一緒に成長していきましょう。

先輩研修医から

研修医 2年目 藤井 鈴

当院は病床数311床に対し、研修医が1年目4人2年目4人（令和4年現在）と少人数です。そのため、必ず上級医がついた状態で丁寧な指導を受けることができます。救急対応の際も症例を取り合うことなく、検査のオーダーから鑑別、治療まで自分で考えることが可能です。また、積極的に研修したい場合は自分の研修科以外でも手技がある場合は声をかけてくれるので、cv挿入や胸腔穿刺など様々な手技の獲得に繋がります。初期研修で救急対応を学びたい方、積極的に手技を身につけたい方はぜひ一緒に働けると嬉しいです!

研修医 2年目 長橋 祐矢

私が4月から働き始めて感じた事は自主性のある方が当院には向いていると思います。学べる手技はたくさんあり、指導医の先生方は質問や相談に熱心に応じてくれます。研修医が少人数の為、1人1人にきめ細かい指導があります。当直は月に4～5回あり、ファーストタッチや検査オーダーを1年目から行わせていただけます。指導医の先生にはいつでも相談できるため、判断等についても研修医1人ですることなく上級医・指導医の下、実施致します。徳洲会は断らない救急を掲げていることもあり、大変多くの症例を経験することが可能です。皆さんも当院と一緒に働きませんか。



女性医師支援コーナー

産前産後休暇・育児休暇は勿論のこと、職場復帰後の短時間勤務・当直免除制度があります。また病院より車で5～6分の所に職員専用の保育所（2023年度には敷地内へ移設予定有）の利用も可能ですので、安心して勤務していただける環境が整っています。ライフワークに合わせた勤務形態が相談可能となっておりますので、ぜひ一度ご連絡下さい。

病院見学、その他イベント・説明会等の情報

病院見学は随時受け付けています。（交通費：宿泊費は当院負担にて相談可）まずはお気軽に担当者まで電話かメールにてお問い合わせ下さい。

連絡先	医療法人徳洲会 羽生総合病院
住所	〒348-8505 埼玉県羽生市下岩瀬446番地
T E L	048-562-3003（直通）
F A X	048-563-2170
E-mail	resident_doctor@fureaihosp.or.jp
U R L	https://www.hanyu-resident.com/
アクセス	東武伊勢崎線羽生駅から徒歩18分・バス5～6分

